

# ほけんだより 冬号

冬に多い感染性胃腸炎

## ノロ・ロタウイルス感染症



冬に流行しやすいウイルス性の感染性胃腸炎。特にノロウイルスやロタウイルスは、症状が激しいうえに感染力が強いので、病気の特徴や対策をお知らせします。

### 激しい下痢と発熱が続く・乳幼児期にかかりやすい <ロタウイルス感染症>

潜伏期間：2～4日（感染から発病までの期間）

症状：水のような下痢やおう吐をくり返す。発熱や腹部の不快感・合併症を引き起こす事もある（けいれん・肝機能障害・急性腎不全など）

感染経路：接触感染（少量のウイルス量で感染成立）

対策：器具の消毒・洗浄

予防：オムツの適切な処理（ゴム手袋着用）・手洗いの徹底（指輪や時計を外して、せっけんで30秒以上もみ洗いし、流水で流す）

### 突然のおう吐・冬季に多いが一年を通して発生 <ノロウイルス感染症>

潜伏期間：24時間～48時間（感染から発病までの期間）

症状：吐き気・おう吐・下痢・腹痛。症状は3～5日で2週間～1か月は身体からウイルスが排出されている為、下痢が治まるまでは登園を控えてもらう（感染力が非常に強い為、何回でも感染）。

感染経路：経口感染（少量のウイルス量で感染成立・食中毒発生率No.1）

対策：食中毒予防

予防：<ノロウイルス予防4原則 付けない・増やさない・殺菌する・持ち込まない>

付けない：細菌やウイルスを付けない（清潔な服装や手指の洗浄・消毒、食品を取り扱う設備・器具・容器を清潔に保つ・料理する人の健康管理）

増やさない：細菌を増やさない（調理済みの食品を長時間放置しない、食材ごとに適切な温度で保存、作り置きしない）

殺菌する：細菌・ウイルスを殺菌（熱による殺菌：肉類中心部 75℃、1分以上）

ウイルス汚染の恐れのある食品 中心部 85～90℃、90秒以上。タオル類・食器類 85℃以上、1分以上加熱。薬剤による殺菌：アルコール、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤でも代用可）

持ち込まない：少量の菌量・ウイルス量で発症する細菌・ウイルスを持ち込まない（症状がある場合は調理に入らない、細菌・ウイルスに感染しても症状が現れない不顕性感染もある）

#### <ご家庭での予防>

手洗い：帰宅時・食事前には流水・石鹸による手洗い  
調理や配膳は十分に流水・石鹸で手を洗う

汚れた衣服：他の衣類と一緒に洗うと他の衣類にもウイルスが付着する可能性有  
マスク・手袋をした上でバケツ・たらいで水洗い⇒塩素系消毒剤で消毒  
衣類や布・ぬいぐるみなどを脱色させたくない場合はウイルスを死滅させる為、85℃以上のお湯で1分以上煮沸消毒またはアイロンで熱消毒

※いきなり洗濯機で洗うと洗濯機が汚染され、他の衣類が汚染される可能性有

汚れた玩具：金属製→石鹸液でこすり洗いの後水洗い、85℃以上で煮沸・乾燥。木製・プラ製→石鹸液でよく洗いの後水洗い、0.02%次亜塩素酸ナトリウムに漬け込みまたは浸し拭き。10分後に水洗いし乾燥。

おう吐物・下痢：マスク・手袋着用

雑巾・タオル等でふき取る

ふき取った雑巾・タオルはビニール袋に入れて密封して捨てる

塩素系消毒剤（200ppm以上）でおう吐物・下痢便のあった場所を中心に広めに消毒

※お子様本人が元気でも、ご家族の中でノロが疑われる症状が出た場合は園の方にお伝え下さいますようお願いいたします。

登園の目安として・・・下痢が治まり、普段通りの食事が取れるようになる事。登園の際は、登園届に記入して園に持たせていただくようお願いいたします。（お手元にない場合は保育職員にお声かけ下さい）

只今、岩手県内（特に沿岸部・県北・県南）でインフルエンザが猛威を振るい、感染性胃腸炎も油断できない季節となり、本園では感染症拡大防の為、

マスクの着用と、2月1日～はさくら・ひまわり・おれんじ組は緑茶うがいを再開いたしますので、ペットボトルの本体とキャップに名前を付けて毎日持たせてくださいますようお願いいたします。

